



にちなん

議会だより

第44号

令和2年
2月1日発行



主な内容

- ◆ 議会報告会の概要…………… 2ページ
 - ◆ 第5回定例会の概要…………… 4ページ
 - ◆ 委員会審査の概要…………… 5ページ
 - ◆ 市政を問う一般質問…………… 6ページ
 - ◆ 委員会視察研修報告…………… 12ページ
 - ◆ 審議結果一覧…………… 14ページ
- 今号の表紙■ 消防出初式 オリンピックカラーでの一斉放水

「市民と語る 日南市議会」 を開催しました！

平成25年3月に施行された議会基本条例に基づき、本年度で6回目となる「市民と語る日南市議会」を11月7日・8日・13日の3日間、市内3地区で開催しました。

今年度は73人の皆様にご参加をいただき、議員が班別に分かれて行う議会報告と、「市役所新庁舎」をテーマに意見交換を行いました。

意見交換会ではテーマに限らず市の抱える課題等について、多くご意見をいただくことができました。

今回、ご参加いただいた皆様のご意見(3ページに記載)を議会で議論し、以下に記載のとおり、6項目について、市長に提言書を提出いたしました。

また、募集型による「議員と意見交換会」もありますので、多くの皆様のお申込みをお待ちしています。(詳細は、15ページをご覧ください。)

市民のご意見を 市へ提言しました！

今回の「市民と語る日南市議会」にご参加いただきました皆様からのご意見を、議会において数回にわたり議論し、

- ① 新庁舎建設について
- ② 漁業の経営保全について
- ③ 低利用施設の利用促進について
- ④ 豪雨等の排水対策について
- ⑤ 工業団地整備(北郷地区)について

⑥ 市道今町仮屋線(日南振徳高校前)の整備について

の6項目を『**市民の声を反映させるための提言書**』として、令和元年12月24日に市長へ提出いたしました。

(提言書は市議会ホームページでご覧いただけます。)



皆様のご意見を踏まえ、議長から市長へ提言

この6項目以外にも、今回、皆様方からいただいたご意見は、議会でも引き続き調査研究し、市への政策提言につなげてまいります。

いただいたご意見 (アンケートより一部抜粋)

- 今後是非続けて欲しい。
- 人数は少なかったが、活発な意見が出た。議員に対する期待が大きいのだと思います。
- 議員は自ら地域に入り、意見交換をすべき。
- 「回答は後日に」というものもありましたが、期待もあり、速やかな回答をお願いします。
- 市民と市当局、議員の距離感を縮める努力と各種課題への対応能力を持つていただきたい。課題は多様化している。
- 日頃からもつと自治会をはじめ、市民の皆様とのコミュニケーションを図られることを望みます。
- 初めて参加しました。自分も災害対策や漁業に、もつと関心を持たないといけないと思いました。



南郷地区



北郷地区



日南地区

日 南 班

〈出席議員〉

川口和也・山田 一・黒部俊泰
北川浩一郎・杉尾麻起子・松岡祐樹

問 低層の新庁舎と説明があるが、防災の拠点として水害対策は大丈夫なのか。

答 まだ検討段階であるが、3階建ての免震構造で計画は進められているようである。

水害対策については、ハザードマップでは大丈夫ではあるが、想定外の災害にも対応できるようにする。

問 旧庁舎の分散は必要なかったのではないか。

答 熊本地震をふまえ、サービスの低下を防ぐため、議会としても賛成している。

問 地域おこし協力隊に係る経費は、市費の持ち出しはないのか。

答 国の補助金事業でまかなっており、市からはない。

問 地域おこし協力隊員は、1年間では成果は出せないのではないか。

答 議会としても一般質問等で動きを確認している。全国的にみても、6割の協力隊員が地域に根付いていて、定住効果もある。

問 津波避難所への誘導灯は整備できないか。

答 議会からもしっかりと行政に要望していく。日南振徳高校周辺の通学路整備の進捗状況はどうなっているか。

答 事故が起る前に、しっかりと要望して進めていく。

北 郷 班

〈出席議員〉

井福秀子・中尾貞美・岩永憲明
郡司誠秀・富士洋一・柿原聡子

ご意見 工業団地の予定場所は津波等の心配がないので、整備や企業誘致を是非、議会で進めてほしい。胸を張ってやってほしい。

答 議会としても、工業団地がないと、今ある誘致企業が外に出て行かれては台無しになると考えており、必要性は認識している。

ご意見 工業団地の整備のために田んぼが潰されてしまう。食糧難がきた時にどうするつもりか。今ある農地はできるだけ残してほしい。

答 工業団地を造ることは、大切だと考えている。用地については、議会でも他に検討したのかを聞いたが、山間部では工事が割高になるなどのことで断念したと聞いている。

できる限り農地を残すことは、要望として受け止めさせていただく。

以下、いただいた要望

● 若や滝などの自然がいかに大事か知るべき。道路の舗装や観光客等で自然を壊してはならない。

● 道の駅と温泉は民間に任せたい方がよい。

● 町の発展のために何か犠牲になるのは仕方がない。犠牲があっても、若者が働くところができて稼げるようになるのは良いこと。北郷を発展させるために頑張ってもらいたい。

南 郷 班

〈出席議員〉

安竹 博・和足恭輔・前田幸雄
谷口慎二・鈴木和枝・平 剛典

問 資料は南郷町の事に全然触れて無いのではないのか。

答 今回の報告会ではテーマを設定する際に新庁舎としたこともあり、このような資料になっている。市内全体を分け隔て無くやっている。

問 新庁舎の話は今更報告されても、何も変わらないのではないのか。市は中央だけに集めようと思っているのか。

答 新庁舎に関しては、現在、まだ基本設計段階である。これからの人口減少等を見据えた上で議会は意見を出していく。南郷や北郷の市民の方に不便を与えないよう取り組んでいきたい。

問 中央町の排水について。中央町、栄松、脇本、上中村の排水が中央の田んぼに集中する。堆積土砂が溜まっている。早急な対応を。

答 県の土木事務所や市の建設部長にも話をさせていただいた。今後も大きな災害になる前に早急に対応したい。

問 カツオ一本釣りの危機。カツオの不漁、価格の下落、船の検査や整備、燃料の高騰。市の方でも話し合いくらいあっても良いのではないのか。

答 組合の方でもっと市をあてにして欲しい。今後も国の方への要望活動を続けていき、積極的に取り組んでいく。

令和元年第5回定例会

一般会計補正予算を 修正可決!!

第5回定例会は11月25日から12月13日までの19日間開催され、令和元年度一般会計補正予算(第3号)をはじめとする市長提出議案など、あわせて36件を審議しました。

審議結果につきましては、14ページからの「審議結果一覧」をご覧ください。

一般会計補正予算の概要

令和元年度一般会計補正予算(第3号)は、かつお漁等の不漁に伴う漁業者への漁獲共済掛金の補助など、4億1500万円の補正が提案されました。

審査を行った予算審査特別委員会では、「飼肥のまち再興プロジェクト事業」の工事負担金のあり方について疑義が生じ、現地調査を行うなどして慎重に審査を行いました。

結果、市民の理解を得るに足る説明がされなかったことから、予算審査特別委員会において、この工事負担金を減額した修正案を提案し、全会一致で修正案を可決しました。



現地調査のようす(旧小鹿倉邸)

このほか、追加提案された一般会計補正予算(第4号)を原案可決し、補正後の予算総額は274億6469万7千円となりました。

主な事業については、次ページの委員会審査内容をご覧ください。

報告案件

◆専決処分の報告について

市道の道路不全による物損事故及び公用車の物損事故に関し、損害賠償の額を定めることを専決処分した旨、報告があったものです。

その他の議案

■日南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

関係法律の施行に伴い、これまでの嘱託・臨時職員に替わり会計年度任用職員制度を導入するため、給与及び費用弁償等に関し、必要な事項を定めるものです。

このことにより、非正規職員にも、通勤手当や期末手当が支給されることとなります。

■日南市体育施設の指定管理者の指定について

日南市体育施設の指定管理者(令和2年度〜令和6年度までの5年間)を指定するものです。

○指定管理者となる団体

〔日南エリア〕

TJグループ 代表団体

太陽ビル管理有限会社

〔北郷エリア〕

TJグループ 代表団体

太陽ビル管理有限会社

〔南郷エリア〕

CL・イキグループ 代表団体

有限会社コーストライフ

総務市民委員会

◇消防施設器材整備事業 【158万8千円】

大規模災害により孤立性の高い鶴戸地区に対し、油圧切断機やエンジンカッターなどの救助資機材を配備するものです。

◇個人番号カード交付事業 【42万8千円】

マイナンバーカード交付・申請補助のための休日・夜間窓口開庁による時間外勤務手当です。

【審査内容】

問 休日・夜間窓口開庁は何曜日・何時になるのか。

答 月一回の休日午前中と、火・木曜日の夜7時30分まで開庁する。

◇交通安全対策事業

【99万円】

高齢者の免許返納に係る返納メリット制度に要する経費を追加するものです。

◇公立公民館振興費

【66万円】

公立公民館（まなびピア、飢肥公民館、東郷公民館、大堂津交流センター、榎原公民館、大窪公民館）の光熱水費に要する経費を追加するものです。

◇国際交流センター

小村記念館管理費

【381万円】

国際交流センター小村記念館の小会議室の空調設備が故障したため、新たな機器を設置するものです。

文教厚生委員会

◇南郷健康福祉センター警備業務委託料

（債務負担行為）【357万6千円】

建物、駐車場の閉館時の管理、時間外受付業務の委託費用です。

【審査内容】

問 委託業者はどのように決定するのか。
答 入札によって行う。

◇ふれあいいきいきサロン支援事業

【38万5千円】

篤志家による寄附があり、意向に沿った活動充実のための機材（スカットボールセット、卓球バレー用品セット、デジタル一眼レフカメラ）等を購入する費用です。

◇児童扶養手当支給事業 【6831万1千円】

児童扶養手当法の一部改正（支払い回数が増）に伴う追加経費が生じたためのもです。

【概要】（2019年11月分より）

4ヶ月分ずつ年3回↓2ヶ月分ずつ年6回

◇放課後児童対策事業 【360万7千円】

吾田東小児童クラブの移設に要する費用です。

【審査内容】

問 交通量の多い道路を通るが、安全面は大丈夫か。
答 移動経路など細心の注意を払い、事故のないようにする。

産業建設委員会

◇観光費負担金及び補助金 【2540万円】

大藤地区の2つの温泉井貯湯タンクのうち1つが損壊し、関係施設への安定供給のための更新工事に伴う北郷町温泉協会への補助金です。

【審査内容】

問 パイプの劣化等は大丈夫なのか。
答 今後とも注意して検査や管理を行っていく。

◇保健体育総務一般事務費 【178万4千円】

全国スポーツ大会等出場激励金の追加や総合型地域スポーツクラブの設立を支援する補助金です。

【審査内容】

問 どのようなメリットがあるのか。

答 2026年には宮崎国体（国民スポーツ大会）が開催される予定でもあり、今後スポーツ関連での市外流出を防ぎたい。

◇漁海況変動等対策資金利子補給補助金

（債務負担行為）【900万円】

不漁等により漁業経営の悪化が懸念される漁業者に対し、貸付した融資に対する利子補給を行うものです。

基準金利が2.5%のところを、市が0.75%、県が0.75%、県信連が1.0%を負担し、末端金利を0%にするものです。

かつお船27隻×融資予定額3000万円＝8億1000万円の0.75%で、600万円を見込んでいます。

市政を 問う!

一 般 質 問

令和元年第5回定例会における「市政に対する一般質問」は、12月4日から6日までの3日間行われ、11人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

- ※ 議員の一般質問のようすは、動画で視聴できます。議員顔写真下のQRコードをスマートフォン等で読取って、日南市議会インターネット議会中継にアクセスしてください。
- ※ 質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。
また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。
詳しくは、日南市議会事務局（電話：0987-31-1142）までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- ① 川口 和也 議員 [会計年度任用職員について、防災について、教育について、手話等言語条例の制定について、公立病院再編リスト公表について、漁業問題について]
- ② 杉尾麻起子 議員 [新市発足10年について、地域自治会について、飢肥城下町について]
- ③ 鈴木 和枝 議員 [災害対策について、新庁舎建設について、職員の働き方について、マイナンバーカードについて、市営住宅について、子ども医療について、子育て支援について]
- ④ 北川浩一郎 議員 [災害対策について、公共工事について、かんぼの宿日南について、観光政策について、福祉政策について]
- ⑤ 井福 秀子 議員 [生活困窮者への支援について、道の駅計画について、防災対策について]
- ⑥ 和足 恭輔 議員 [生活保護行政について、公共交通網形成計画について、防災対策について、個人情報保護について]
- ⑦ 柿原 聡子 議員 [子育て関係について、温泉利用券について、(仮称)道の駅北郷について、防災について]
- ⑧ 黒部 俊泰 議員 [防災について、空き家対策について、SDGsについて、多文化共生について、風疹の拡大防止について、子育て支援について、教育行政について]
- ⑨ 平 剛典 議員 [観光・スポーツについて、新庁舎について、防犯灯について、商工について]
- ⑩ 松岡 祐樹 議員 [防災について、こども医療費について、新庁舎について、カツオー本釣り漁業について、市職員の採用について]
- ⑪ 郡司 誠秀 議員 [農業振興について、防災対策について、文化振興について、林業振興について、地域振興について]

病院再編成協議は 現状態勢確保で協議へ

手話等言語法の制定について

問 障がい者に可能な限り手話を含む言語、その他の意思疎通手段の確保の推進を目的とした通称「手話言語条例」を、県及び県内6市町で制定している。日南市も制定してはどうか。

答 本市は昨年6月に「全国手話言語市区長会」に加入し、手話等に関する施策展開の情報交換等を行っている。また、条例の制定は必要性を十分に認識しており、本年10月に開催した「日南市障害者施策推進協議会」において、内容の検討などをしている。3月議会に提案したいと考えている。

厚生労働省の中部病院再編リスト公表に対する市長の所感について

問 厚生労働省は、高度急性期などの診療実績等に基づく全国一律基準で「代替可能性がある」とし、「再編・統合が必要な病院」として、協議もなく全国424病院を公表した。

中部病院も県内7病院のひとつとして病院名が公表された。この

ことへの市長の所感を伺う。

答 これまで「日南串間地域医療構想調整会議」で対応方針は協議し調整している。今回の公表はこれまでの協議結果が否定され、地域の実情を把握しない中で「再編・統合が必要な病院」として病院名が公表された。非常に残念な対応であると同時に、憤りも感じている。中部病院は今後も回復期リハビリや在宅医療など、現在の役割を担うことが必要である。今後も現在の体制で役割を果たしていくことを地域医療構想調整会議で説明し協議していく。



社民クラブ
川口 和也



中部病院再生リストで公表された中部病院
市長は「今後も現在の体制で協議を進める」と言明

先を見据えた いしずえを！

新市発足十年について

問 北郷・南郷の役場周辺の飲食業と小売業の変化について問う。

答 合併前と比較して変化はみられない。

問 北郷インター近くの工業団地整備について問う。

答 流通や通勤を考えてインター近くで災害に強い候補地を探したい。

地域自治会について

問 自治会長の身分・報酬について条例の定めについて問う。

答 会長の身分については法令や条例に基づいたものはない。

問 自治会の加入率について問う。

答 市全体で86・6%、加入率の最も低いのは66・7%である。

飢肥城下町について

問 市移行後の飢肥城観光での有料入館者の推移について問う。

答 昨年と同じ時期と比較して9・8%の減となっている。

問 誘客を阻害している市道永吉瀬田尾線（広域農道）の災害復旧について問う。

答 復旧工法は検討中。年明けに災



自民党
令和の会
杉尾麻起子

害査定の後、発注して来年度内の復旧を目指す。

問 飢肥の由緒施設改修費40億円の算出根拠について問う。

答 建築住宅課が積算した小村寿太郎生家の改修単価を基礎に算出した概算額である。

ふるさと納税について

問 飢肥のまちを再興するには40億円が必要だとされているが、その財源にふるさと納税をあててはどうか。

答 飢肥由緒施設等の、維持管理は、持続可能な新たな手法を考える。



歴史のまち「飢肥」

市民とともじ 災害に強い日南市を



自民党
令和の会
鈴木 和枝

災害対策について

問 避難行動要支援者名簿は必要な情報共有・連携が取れているか。

答 現時点ではできていない。要支援者の同意を得て制度の周知・関係者と連携を密に取り組んでいく。

問 災害時に透析病院で治療が受けられなくなった際の受け入れ先などの連携は取れているか。

答 市内1医療機関で水と電力の確保があり3日間の透析が可能。宮崎県透析医会が災害マニュアルを作成しており、代替え透析施設の振り分け調整、情報提供を行う事としている。市としてもヘリなどの広域搬送訓練を実施している。

問 中部病院の燃料タンクは災害時に市民の命が守れるか。

答 大規模災害時には施設全体が被害を受け病院としての機能が失われる事が想定される。安全に3階病棟へ避難することを優先する。

問 国道220号が通行止めとなった場合の帰宅困難者への対応はあるか。

答 今後、地区住民と意見交換しながら対応を進めていく。

職員の働きかたについて

問 市職員の休憩時間や休憩場所などの環境整備はできているか。

答 執務室は狭く、人員の配置も窮屈な状態であり、休憩場所は設けていない。

市営住宅について

問 保証人が立てられない方がいることを把握しているか。

答 保証人が2人立てられず入居を諦める方がいるかもしれない。本市では市外の三親等以内の親族など柔軟な対応を行なっている。

問 家賃滞納時の福祉課との連携は。 **答** 臨戸訪問や本人面談を行い、状況により連携を取り対応している。



日南市の防災備蓄倉庫の様子と備蓄食料・物品の一部

活気ある日南を!!

かんぽの宿日南について

問 12月20日に閉館するが、今後の状況を問う。

答 閉館の発表を受け7月には議長と、10月には知事と日本郵政(株)を訪問した。「引き続き、宿泊施設としての運営」「早期の新たな事業者の決定」などの要望を行なった。今後も情報収集や要望活動を行なっていく。

問 来年2月の広島カープキャンプに影響はないか問う。

答 球団には、市の姿勢をご理解頂いている。閉館後のスケジュールが示されていないため、現時点での影響については不透明である。

クルーズ船寄港について

問 油津港のファーストポート化に向けての進捗状況を問う。

答 県と連携を図りながら取り組んでいる。現在は港湾衛生業務における検査体制の最終確認などを県が行なっている。令和2年1月中旬の体制整備を目指し取り組んでいる。

問 来年春に寄港するクイーンエリザベス号の受け入れ態勢について問う。



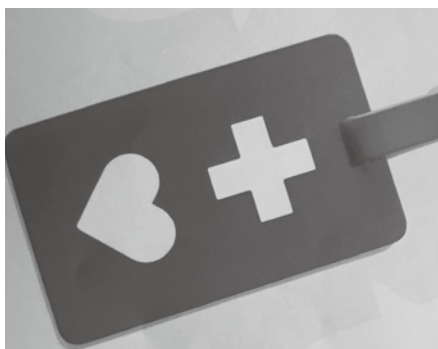
自民党
令和の会
北川浩一郎

答 世界的に有名な船である。寄港した他の港でも、県内外からクルーズ船のファンや見学者が訪れている。乗客や船の見学者に日南を満喫してもらうため、商店街や学校関係者と意見交換を行なっている。

ヘルプマークについて

問 周りの援助や配慮を必要とする人が持つヘルプマークをもっと周知できないか問う。

答 より多くの人が理解する事が重要と考える。今後は市の施設だけではなく駅やスーパーなど多くの人が集まる場所にポスターの掲示を依頼し、理解が深まるように努めていく。



援助が必要な方のためのマーク(ヘルプマーク)